

講座

Web 広告

村山 哲治

音声検索最適化の VSOで 今行うべき対策

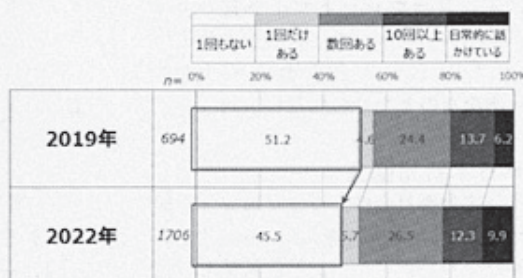
■音声検索の普及による 新たな可能性

私は最近、音声アシスタントや音声検索の利用が非常に増えました。朝起きれば、「アレクサ、今日の天気は？」と尋ね、一般の検索でも「この近くで〇〇のサービスを提供しているところを教えて」や、Perplexity など検索系AIにいたってはスマートフォンを利用している時はほとんど音声検索です。私はかなり使っているほうかもしれませんが、周りに聞いてみても音声で行うようになったという声を聞くようになりました。徐々に広まりつつある音声検索ですが、これは情報を発信する企業にとっては新たな可能性が広がったといえるのではないかと思います。スマー

トスピーカーやスマホの音声アシスタントの利用が増加しており、ある調べでは2022年の段階で日常的に音声アシスタントを利用するユーザーが約10%おり、おそらく現在ではもっと増えていると思われます。

音声検索の代表的な利用シーンとしてインターネットでの購買プロセスがあげられま

音声アシスタント利用状況



※調査対象：20〜40代男女

出典：イード「音声アシスタントの利用状況」

す。例えば、「近くでおすすめのレストラン」や「この製品のレビューは？」といった質問を通じて、ユーザーは最寄りの店舗や商品を見つけることができます。重要なのはこの場面で、自社のソリューションが適切に音声検索に連動されている場合、ユーザーに対して強力な訴求力を持つことができます。しかし、音声検索に最適化されていない場合、検索結果に表示されず、競合に後れを取ることになります。つまり、これからは音声検索に対応するための広告効果の高め方を研究しておかなければなりません。

■音声検索最適化（VSO）の 実践策

音声検索では、一般的に「一つの答え」しか返されないため、トップの検索結果のみが読み上げられることが多く、企業にとって重要な課題となります。

また、従来のSEOとの違いとして、音声検索は自然言語での質問形式が多いため「東京で今開いているカフェ」や「この商品はどこで買えるか？」など、ユーザーは普段の会話と同じように質問します。そこで、ウェブサイトのコンテンツはこうした質問形式に対

応できるよう整備する必要があります。そこで音声検索最適化（V S O：Voice Search Optimization）を進めるには、次のような対策の実践が求められます。

・自然言語対応コンテンツの作成

自然言語対応コンテンツの作成は、音声検索最適化の基本です。FAQページやブログで「質問形式のキーワード」を取り入れることで、ユーザーの質問に対応しやすくなります。例えば、「営業時間は何時ですか？」や「アクセス方法を教えてください」といった、ユーザーが音声で尋ねる可能性のある質問に対して、ウェブサイトで回答できるようにすることが重要です。

・ローカルSEOの強化

ローカルSEOの強化も効果的です。とくに「近くのお店」や「今開いている場所」といった検索に対応するには、Google ビジネスプロフィールの最適化が必要です。住所や営業時間、口コミの管理など、ローカル情報を正確に提供することで、検索結果に表示されやすくなります。広告戦略としても、ローカルSEOを活用することで、地域限定のプロモーションや特別なオファーを音声アシスタント経由でユーザーに伝えることが可能です。

・構造化データの実装

構造化データの実装は、音声検索対応を強化する上で欠かせないステップです。レビューや価格情報を構造化データとして提供することで、音声検索での結果表示に有利になります。この情報は広告コンテンツとしても機能し、ユーザーが音声で特定の商品やサービスについて尋ねた際に、正確な情報を提供することで購買を促進します。

・ウェブサイトの技術最適化

ウェブサイトの技術最適化も重要です。モバイル対応はもちろんのこと、ページ速度の改善やSSL化の徹底など、技術的な最適化を進めることで、音声検索でのパフォーマンスを向上させることができます。技術的な最適化は、広告への応用としても効果的です。

例えば、ページ速度が改善されることで、ユーザーが広告からウェブサイトへ誘導された際の離脱率を低下させることが期待できます。

■音声検索時代に備えるために

音声検索最適化の重要性は、今後さらに増していくと考えられるため、V S Oが一般化する前に早期の取り組みが不可欠です。これは従来のSEOの延長ではなく、ユーザーのニーズを深く理解し、より精度の高い情報提供を行うための新しい運用が必要です。先ほど、その実践例をいくつかご紹介しましたが、それに加え次のような対策が必要です。

- ・FAQページの作成（充実）
- ・Google ビジネスプロフィール情報の更新
- ・構造化データの設定
- ・ページ速度のチェック

私はこれらの中でもFAQページの充実化はぜひおすすめしたい対策です。SEOがキーワードベースでユーザーのニーズをコンテンツ化していたのに対し、V S Oでは「営業時間は何時ですか？」「駐車場はありますか？」といった自然言語でのユーザーニーズを探ることになるため、それらに対する明確で簡潔な回答を用意することが重要になってきます。また、質問形式のキーワードを意識して、ユーザーが音声検索を通して該当コンテンツに直接アクセスできるようにすることも効果的です。このようなFAQページの充実化は、ユーザーに対するアプローチとして効果的です。

これらの対策を早急に進めることで、企業は音声検索時代に対応した新たなマーケティング戦略や顧客接点を開拓することが可能になります。音声検索最適化は、単なるSEOの延長ではなく、ユーザー体験を深く理解し、顧客に寄り添った情報提供を行うための重要な手段です。AI時代のビジネス成長に向けた、ネット戦略の効果を最大化するための重要なステップだと思えます。

（東京ドアーズ／人間力教育センター 代表）